

～新渡戸記念の～

## 『言葉の院外処方箋』

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

### 第4回「言葉の院外処方箋」

コロナショックで 外出自粛が求められる中、自宅で過ごす時間が増え、『もしかして あのと時の大変さは、このと時のため』の備えとして 自分を見つめながら 部屋を整理していたら 下記のニュースレターが出てきた。

「空っぽの器 友の会」 ニュースレター (担当：彦田)

「越冬隊 友の会」 ニュースレター (担当：大弥)

「人生ピンチヒッター 友の会」 ニュースレター (担当：石井)

「21世紀の新島・内村 カタルパ」 ニュースレター (担当：高山)

「心に咲く花 会」 ニュースレター (担当：齋藤)

「心のSpring Water (湧き水)」 ニュースレター (担当：猪口)

「さいわい」 ニュースレター (担当：海老澤)

「明日を考える会 ～次世代の社会貢献～」 ニュースレター (担当：田口)

「がん哲学外来研修センター」 ニュースレター (担当：星野)

「新渡戸稲造記念センター」 ニュースレター (担当：星野)

「天空デイサービス万座」 ニュースレター (担当：市村、齋藤、森)

そうしているうちに、2020年5月13日、「がん哲学外来さいわいカフェ in 茨城・筑西」代表の海老澤規子氏から「日めくり」が送られて来た(次ページ)。大いに感動した。



あなたが人生に  
期待できなくなっても  
人生から  
期待されている

出典「日めくり 人生を変える 言葉の処方箋」  
樋野興夫 14

2020年5月 茨城県筑西市